

# H29年度秋田南中学校区 小・中連携構想図

【H29当番校：秋田南中・中通小】

＜H29年度  
4校の合い言葉＞

『あいさつは  
心から』

めざす子ども像：「向上心、たくましさ、思いやりをもつ子どもの育成」

**小中連携のねらい**  
 ■児童・生徒の「育ち」にとって大切な小中9年間と考え校種を超えて一貫した教育活動を行う。  
 ■南中学校区の地域性及び児童生徒の発達段階を踏まえた教育活動を展開するため、各校の教育課題を明確にし、解決するための情報交換及び連携した取組を実践する。

	教育目標	めざす児童・生徒像	研究主題
築山小	共に学び、共に生きる子ども	・思いやりのある親切な子ども ・意欲をもって学ぶ子ども ・人の役に立とうとする子ども	主体的に学び合いよりよい自分をめざす子どもの育成 ～道徳科の授業づくりを中心として～
中通小	心をつなぎ 夢をはぐくむ	・かしこい子 ・やさしい子 ・がんばる子 ・げんきな子	共によりよく生きる心豊かな子どもの育成
旭南小	創造と協働	・協力して行動する子ども ・工夫して行動する子ども ・困難に立ち向かって行動する子ども	「わかった」「できた」のある授業の創造
秋田南中	『志に生きる』 ～夢と誇りをもって、前向きに～	・「夢や目標」に向かって努力する生徒 ・南中生としての「誇り」をもった生徒 ・「前向き」な発言や行動ができる生徒	主体的に学び、共に認め合う生徒の育成

【5部会&そのねらい】

- 交流体験部会** ◎教務主任  
：児童生徒の交流を通して、学区の仲間として協力し合う心や、お互いを思いやり尊敬し合う心を育てる。
- 学習指導部会** ◎研究主任  
：9年間一貫した指導により、確かな学力を育成を支える学習習慣を育成する。
- 生徒指導部会** ◎生徒指導主事 養護教諭  
：9年間一貫した指導により、健康な心身の育成と集団生活の向上をめざす。
- 特別支援部会** ◎特別支援部  
：特別支援が必要な子どもの円滑な引き継ぎを行い、ニーズに合った支援を実施する。
- 学校事務部会** ◎事務職員  
：学校納金・給食費の振り込み手続きや就学援助等の引き継ぎを円滑に行う。

＜検証方法＞

- ①実現状況の分析による自己評価
- ②児童生徒の姿やアンケート及びキャリアノート等の分析
- ③学校評議員や保護者等の意見・評価等の分析

小中一貫した考えに立った指導		英語科&外国語活動	学習指導共通実践事項	生徒・生活指導共通実践事項	進路・健康・安全その他	具体的な活動
中3	自己探求&個性伸長期	自己責任能力の育成 生徒自身が、自分の将来に対して明確な目標をもち、志をもって学習やその他の活動に取り組む態度を育成する。	★これまで身に付けたことを発展させ、自ら課題を見つけ、それを解決する力を育成する。 【共通実践事項】 ①学習の約束と心構え：自分の考えと比較しながら共感的に聞き自分の考えを相手にわかるように話す ②言語活動：自分の考えを適切な言葉で相手にわかるように論理的に話す ③家庭学習：目標を立て自分の課題克服に取り組む（90～120分）	★しっかりとしたあいさつや言葉遣いができ、思いやりの心をもって行動できる。 【共通実践事項】 ①生活目標の設定：相手や場に応じた言葉の使い分けができる ②思いやりの心を育成：相手の人権や人格を尊重しながら他と接することができる	★『キャリア教育の推進』 ～自己の将来の生き方や就きたい職業を考えることができる～ 【共通実践事項】 ①キャリアノートの活用により自身とふるさと秋田とのつながりを考える	4月 5月 5/16 6月
中2		自己決定能力の育成 児童・生徒自身が、自己理解を深めながら、自分ならではの資質や能力を見出し、自分の個性を自覚することを目指す。	英語の基礎の育成 小学校での外国語活動を受けて、英語の4技能を統合的に身に付ける。	★これまでに身に付けたことを活用して、論理的思考力の育成を図る。 【共通実践事項】 ①学習の約束と心構え：話し手の意図を考え、自分の考えと比べながら聞く ②言語活動：場に応じた声の大きさで自分なりの表現の仕方で話す ③家庭学習：自分で課題を見つけ、毎日計画的に取り組む（50～60分）	★同上 【共通実践事項】 ①生活目標の設定：誰に対しても率先してあいさつができ、場に応じた言葉遣いを心がけようとしている ②思いやりの心を育成：認め合い励まし合いながらお互いを高めることができる	★『同上』 【共通実践事項】 ①キャリアノートの活用により働くことに触れながら自分の夢やライフプランを描く
中1	自己探究期	自己理解能力の向上 児童自身が、学習活動やその他の活動の中で、自分の適性や興味・関心などに気付いたり、確かめたりしながら、自己理解に努める。	★学習規律や基礎的・基本的な知識や技能を繰り返し指導し、習熟を図る。 【共通実践事項】 ①学習の約束と心構え：友達や先生の話の要点を落とさないように聞く ②言語活動：場に応じた声の大きさで話す ③家庭学習：自分で課題を見つけ進んで取り組む（30～40分）	★同上 【共通実践事項】 ①生活目標の設定：日直や係活動でしっかりとしたあいさつや行動ができる ②思いやりの心を育成：相手の気持ちを考えてよりよい生活を送ることができる	★『同上』 【共通実践事項】 ①キャリアノートの活用により自分を見つめる	11月 12月 1月
小6		自己選択能力の育成 児童自身が、あらゆる活動に主体的に取り組むことを基盤に、自分の考えで物事を選択できる自己選択能力の育成を図る。	英語の素地の育成 ①積極的にコミュニケーションを図ろうとする。 ②外国の言語や文化について体験的に理解する。 ③外国語の音声や基本的な表現に慣れ親しむ。	★学習規律や基礎的・基本的な知識や技能を繰り返し指導し、習熟を図る。 【共通実践事項】 ①学習の約束と心構え：友達や先生の話最後まで聞く ②言語活動：皆に聞こえるように大きな声で話す ③家庭学習：与えられた課題について取り組む（10～20分）	★同上 【共通実践事項】 ①生活目標の設定：元気にあいさつでき、「～です(ます)」と最後まで話すことができる ②思いやりの心を育成：友達と助け合うことができる	★『同上』 【共通実践事項】 ①キャリアノートの活用により周囲と心を通わせる
小5	自己理解期					小学生体験入学 10/31
小4						
小3	自己獲得期					南中入学説明会 2/6
小2						①合同学級編制作業 中学生母校訪問 校長部会② 各連携部会② ②合同学級編制作業
小1						